

議 事 録

会 議 名	平成 28 年度第 3 回 介護・医療連携推進会議
開 催 日	平成 28 年 7 月 20 日 (水)
開 催 時 間	13 時分から 13 時 45 分まで
開 催 場 所	マナビータ・プラザ 2 階 会議室 1
出 席 者	<input checked="" type="checkbox"/> (市立西脇病院地域医療連携室 主任) <input checked="" type="checkbox"/> (西脇市社会福祉協議会 訪問看護ステーション管理者) <input checked="" type="checkbox"/> (西脇市民生委員・児童委員協議会) <input checked="" type="checkbox"/> (介護支援専門員) <input type="checkbox"/> (西脇市長寿介護課 課長補佐) <input type="checkbox"/> (利用者家族) <input checked="" type="checkbox"/> (ヘルパーステーションあさひ、あさひサポートセンター統括主任) <input checked="" type="checkbox"/> (あさひサポートセンター管理者兼計画作成責任者) <input checked="" type="checkbox"/> (福祉事業部統括次長) ※敬称略
司 会	
書 記	
議 題	開会のあいさつ 2. 出席者自己紹介 3. 6 月末日時点のサービス実施状況報告 (別紙資料) ・利用者、サービスの提供状況等 4. 当該サービスを利用することにあたり、訪問リハビリの利用できる事業所が限られている課題についての意見交換 ▶ 地域包括の方では、地域ケア個別会議を開催 (6/9) ▶ 在宅で、通所や通院ができない暮らしをされる方が、定期巡回を利用されるのであり、西脇市にはない言語リハも必要ではないか? 特例での利用者が増える。 5. 家族様より、当該サービスへの要望にありました、「お風呂に入れてほしい」とのご意見に関する意見交換 ▶ 本人の意思、家族の思いの差をどう埋めるか? ケアマネが調整する必要あり。 ▶ 4 回/日のヘルパー介入が外部との関わりだけのようであるから、主治医の意見、理学療法士との連携で行っていく必要がある。 ▶ 入浴は無理でも、シャワー浴で爽快感を味わうことで、意欲が出て頑張れないか? ▶ 病院から退院されると手が離れてしまうので、自宅へ戻られる為のリハビリの目標があれば、院内のリハビリでも改善できる。 ▶ 民生委員は、役所からの依頼を受け訪問し、問題等の発見をすれば、報告はすぐに市役所へ返している。 6. その他の意見 ▶ 当該会議の内容について、利用状況・サービス内容・ケア中に直面して困っている事なども知りたい。 7. 今後の会議開催予定 ・平成 28 年 10 月 19 日(水) 13:30 ~ 予定